

ミニ FM-STATION (Season3)

Vol.68 (2025.4月号)

DJこういっちゃんの なごみのラジオ♪

オンエアレポート

オープニングトーク

多くの人が集まり、また行き交う人々も多いゲートパーク近辺のにぎわう様子をお伝えしました。



「青少年センターの外は春の暖かさを通り越してかなり暑くなり、気温もかなり上がっているようです。こども広場で遊ぶ子どもたちも行き交う人たちも半そで姿を多く見かけます。」

センターイベント・サークル情報

「上田宗箇流茶道教室参加者募集（当日：5/3、毎月開催）」「シャレオアーティスト広場「Go!Go!キッズフェスタ in シャレオ」（当日：5/5）」「音楽室の機材マスター講座（当日：5/17、申込締切：5/12）」「団劇のれん 暖簾揚げ公演「ラストダンス」（当日：5/24・5/25）」「保育ボランティアグループ CL OVER 新メンバー募集・ボランティア入門講座（当日：6/22・6/29、申込締切：6/8）」「2025 こうせいれんスポーツ交流会（当日：6/8、申込締切：5/25）」「こうせいれん加盟グループ募集（受付：随時）」の情報をお伝えしました。「次回のこねらカフェは6月7日です。詳しい内容はチラシを！」



ハロー基町 TOWN(新コーナー)

基町の”まち情報”をお届けするコーナー

第1回目の今回は、コーナーで取り上げる内容とコーナー名の由来を紹介したあと”バーチャル基町めぐり”を行いました。青少年センター正面玄関を出発し、近年大きく変化しているセンター近辺～広島城や文化・公共施設の並ぶ中央部～広島的一大ビジネス・商業地区と交通の一大ターミナル地区でもある相生（電車）通り近辺～1960年代から1980年代にかけて当時の都市再開発としては全国的にも先進的だった北端の住宅地…と、あまり知られていない豆情報も交えながらラジオで15分間のバーチャルめぐりをしました。

「お聴きのラジオは Mini FM Radio Station FM AKI WAVE

JACK です。周波数85.0メガヘルツで広島市青少年センター

交流スペース すきっぷ♪はうすよりお届けしています」



Mini FM Radio Station (FM85.0MHz)

FM AKI WAVE JACK

(エフエムアキ ウエーブジャック) SINCE 1985



「交流スペース すきっぷ♪はうす」からお届けしている「なごみのラジオ♪」の様子をお伝えする FREE PAPER。今回は 2025. 4. 19 のオンエアレポートです

今日のすきっぷ♪はうす

PART1 では明恵さんより「図書館がくれた宝物」という作品の紹介がありました。



「第二次世界大戦中、戦時下のロンドンに住む主人公の3人の兄妹。両親や育ての祖母をなくし遺産を手にすることができない子どもたちに祖母の弁護士が提案したのは、戦火を避けながら子どもたちの身元引受人となる新しい家族探しを目的とした学童疎開。本好きな3人は疎開先の村にある図書館を心の支えに、村で自分たちにふりかかる様々な困難を乗り越えていきます。子どもたちは新しい家族に出会うことができるでしょうか？戦時下で困難に立ち向かう3兄妹の姿に、読んでいくうちにエールを送りたくくなります。作品中に様々な本が登場し、読んでいくうちにこの作品のタイトルの意味がわかってくると思います。児童書でとても読みやすい作品です。」

PART2 では次回の開催告知を行いました。

「次回の開催は5月17日です。読書会展示コーナーの5月のテーマは”旅”。旅にまつわる作品の展示を行う予定ですよ～」

ウクレレミニミニ LIVE♪

DJ こういっちゃんが趣味のエレウク（＝エレキウクレレ）で気ままに弾き語りする LIVE♪ はっぴいえんどの「春らんまん（1971年リリース）」を弾き語りしました。



「主に1970年代に活動していた4人組のロックバンドであるはっぴいえんどの、1971年のリリースアルバム（風街ろまん）の中の一曲。現代ではあまり使わない文語体まじりの歌詞が特徴的です。このような歌詞はリリースされた1970年代当時のロックバンドとしてもおそらく斬新であり、この曲からも伝説のバンドと呼ばれる一面が垣間見えます。やや難解な歌詞のためすきっぷ♪はうす（生放送）でお聴きの方には言葉の意味や口語体表現を付した歌詞カードを配付しました。再放送を聴かれている方は歌詞を調べてからお聴きすることをおすすめします。国語の勉強になるだけでなく、この曲が”粋”な曲であることがよくわかりますよ！」

なごみあれこれ

リスナーのみなさんからおたより（なごむこと・なごんだこと）をご紹介するコーナー。今回はお1人の2つのなごみをご紹介します。

- ・DJ こういっちゃんのウクレレですね。聞いていてとてもなごむひとときです。
- ・なごみの場所は昨年3月で閉校になった安芸高等学校に続く桜坂。きつい坂道ですが、四月には満開になる桜坂、とてもいやされます <Mayu さん・年齢：言えない…>



安芸高校は東区温品にあった高校で、学校へと続く桜並木がきれいなんですよ。きっと今年の春も満開になったことでしょう。Mayu さんはお花見をされましたか？

「なごみのラジオ♪」では、みなさんからの「なごむ（＝ほっとする）時・場所・できごと等」をひき続き募集中！番組でご紹介したお便りは「ミニFM-STATION」の紙面およびネットに掲載（アップ）させていただきます。匿名・リピーターさんも大歓迎☆
くわしくは自販機コーナー入口「すきっぷ♪はうす」情報コーナーもしくはセンターホームページ「なごみのラジオ♪」をご覧ください！

にぎわうセンター周辺

放送当日はゲートパークのこども広場で沢山の子もたちが遊んでいる姿に加え、イベント広場で開催中だったアーバンフューチャーズ広島（アーバンスポーツイベント）の観客やエディオンピースウイング広島でのサッカーWEリーグ（サンフレッチェ広島レジーナ vs INAC 神戸レオネッサ）の観戦の行き帰りの人々等で、センター近辺はごった返していました。「ハロー基町 TOMN」でもお伝えしましたが、この近辺は週末や休日を中心に多くの人でにぎわう場所として定着しつつあります。

新コーナー名の由来

新コーナー「ハロー基町 TOWN」ですが、このコーナー名の由来はラジオを開局した八丁堀で1985年に放送していた「ハロー八丁堀 TOWN」、青少年センターに移転した1986年から1992年に放送していた「ハロー紙屋町 TOWN」という、いずれもかつて放送していた”まち情報番組”の名前をオマージュしたものです。当時いずれも私がネーミングと番組の担当をしており、今回コーナー名として使うにあたり私以外の誰にも許可は不要であるためオマージュ（再利用？）しました(笑)

今日のなごみ曲

すきっぷ♪はうすにお越しのみなさま、館内でなごみのラジオ♪をお聴きのみなさまに、少しでもくつろいでいただけるようなインストゥルメンタルを選曲し、お届けしています。
軽快なテンポの曲と途中でテンポが変わる不思議な曲、2曲のインストゥルメンタルをお届けしました。



サンフレッチェ広島レジーナ試合速報

番組開始直後の3時5分頃と途中の3時25分頃に試合経過速報を、番組終盤の4時15分頃に試合結果速報をお伝えしました。レジーナの勝利(1-0)を伝えると歓声があがりました。

インターネットでも「なごみのラジオ♪」

- ① 番組の紹介やおたより（なごみ）募集等のご案内「ミニFM-STATION」のバックナンバーも閲覧できます。検索キーワードは **広島市青少年センター なごみのラジオ♪**
- ② ミニFMラジオ局”FM AKI WAVE JACK”のサイトにはDJ こういっちゃんのこぼれ話や1980~90年代のFM AKI WAVE JACKのヒストリーも更新中。
検索キーワード **FM AKI WAVE JACK**
またはこちら↓のURLにアクセスを！
<https://fmakiwavejack.amebaownd.com/>

<FM AKI WAVE JACK よりお知らせ> 次回の「なごみのラジオ♪」オンエア予定は…

日時：5月17日（土）15:00～

場所：青少年センター中2階ロビー「交流スペース すきっぷ♪はうす」内

※都合により変更もしくは中止をすることもありますがその際にご容赦下さいませ！

広島「まちなか」から「なごみ」を発信中！青少年センターに立ち寄ったことがない方も、お出かけがてらの休憩ついでに…気軽にふらっとお立ち寄りくださいませ！



毎日、センター開館時間に自販機コーナーでリピート放送（再放送）中。生放送を聞き逃した方、ぜひお聴きください！

